(一次元の衝突1)

一直線上を速度 v_1 で運動している質量 m の質点が、同じ直線上を速度 v_2 で運動している、同じ質量 m の質点に衝突する。このとき、外力が働かないとする。運動エネルギーの和が保存されるとすれば、衝突後の両質点の速度はいくらか。また、この衝突における反発係数はいくらか。ただし、衝突により質量は変化しないとする。

衝突後の両質点の速度をそれぞれ v_1', v_2' とする。運動量と運動エネルギーが保存されるので、

$$m_1 v_1 + m_2 v_2 = m_1 v_1' + m_2 v_2', (1)$$

$$\frac{1}{2}m_1v_1^2 + \frac{1}{2}m_2v_2^2 = \frac{1}{2}m_1v_1^2 + \frac{1}{2}m_2v_2^2$$
 (2)

が成り立つ。また、これらの式を変形すると

$$m_1(v_1 - v_1') = m_2(v_2' - v_2),$$
 (3)

$$m_1(v_1 - v_1')(v_1 + v_1') = m_2(v_2' - v_2)(v_2' + v_2)$$
(4)

これらより

(解答例)

$$v_1 - v_1' = v_2' - v_2 = 0 (5)$$

であるか、(これがゼロでない場合)後の式を前の式で辺々割ると

$$v_1 + v_1' = v_2' + v_2 \tag{6}$$

となる。式(5)の場合には $v_1 = v_1', v_2 = v_2'$ であって、衝突前の状態をあらわす自明な解である。衝突後の速度は式(1)と(6)を連立させて解いて、

$$v_1' = v_1 - \frac{2m_2}{m_1 + m_2}(v_1 - v_2), \tag{7}$$

$$v_2' = v_2 + \frac{2m_1}{m_1 + m_2}(v_1 - v_2). \tag{8}$$

また、反発係数eは

$$e \equiv -\frac{v_1' - v_2'}{v_1 - v_2}$$

$$= -\frac{v_1 - \frac{2m_2}{m_1 + m_2}(v_1 - v_2) - (v_2 + \frac{2m_1}{m_1 + m_2}(v_1 - v_2))}{v_1 - v_2}$$

$$= 1. \tag{9}$$